

新潟リハビリテーション研究会発足 20 周年記念
第 21 回新潟リハビリテーション研究会
および日本リハビリテーション医学会関東地方会生涯教育研修会

日 時：2018 年 10 月 6 日（土）12:40～18:00

会 場：新潟大学医学部有壬記念館 新潟市中央区旭町通 1-757 TEL 025-227-2038・2039

プログラム

1. 新潟リハビリテーション研究会役員会 (12:40～13:35) 新潟大学医学部有壬記念館 1 階小会議室
2. 新潟リハビリテーション研究会会員総会 (13:40～13:55) 同上 2 階大会議室
- * 日本リハビリテーション医学会会員、新潟リハビリテーション研究会会員の皆様は全員ご参加下さい
3. 新潟リハビリテーション研究会 20 周年記念企画 座談会 (14:00～15:20)

「新潟県のリハビリテーション医学・診療の過去・現在・未来」

《司会》 新潟大学医歯学総合病院 リハビリテーション科 病院教授 木村 慎二

1) 会長挨拶・20 年の振り返り (14:00～14:10)

2) 座談会 (14:10～14:50)

《演者》 新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 教授 真柄 彰

下越病院 リハビリテーション科 科長 張替 徹

新潟大学医歯学総合病院 リハビリテーション科 眞田 菜緒

新潟大学医歯学総合病院 リハビリテーション科 居城 甫

3) 質疑応答 (14:50～15:20)

4. 薬事案内 (15:20～15:40) 「モーラスパップ XR120mg・240mg」久光製薬株式会社

— 休 憩 (15:40～16:00) —

5. 関東地方会生涯教育研修会 I (16:00～17:00)

「上下肢関節疾患におけるリハビリテーション」

《座長》 新潟大学医歯学総合病院 リハビリテーション科 病院教授 木村 慎二

《講師》 島根大学 リハビリテーション医学講座 教授 馬庭 壯吉

肘離断性骨軟骨炎の病期進行例に対して自家骨軟骨柱移植術が行われる。後療法に支柱付き装具を使用すると成績が改善する。内側膝蓋大腿靭帯損傷に対して靭帯再建術が行われるが、術後に不安定感が残存する患者もあり、その原因究明に functional MRI を用いた研究を紹介する。膝 ACL 再建術後の患者にアスレチックリハビリテーションを行うと機能改善が図られるが、再受傷例も存在しており、その問題点を明らかにする。

6. 関東地方会生涯教育研修会 II (17:00～18:00)

「リハビリテーション医学・医療の展望」

《座長》 新潟大学大学院医歯学総合研究科 機能再建医学講座整形外科学分野 教授 遠藤 直人

《講師》 京都府立医科大学大学院 教授/日本リハビリテーション医学会 理事長 久保 俊一

2017 年度から、日本リハビリテーション医学会では、リハビリテーション医学の説明に「機能を回復する」「障害を克服する」「活動を育む」という 3 つのキーワードを用いている。疾病・外傷で低下した身体的・精神的機能を回復させ、障害を克服するという従来の解釈のうえに立って、ヒトの営みの基本である「活動」に着目し、その賦活化を図る過程をリハビリテーション医学の中心とする考え方である。現在、リハビリテーション医学・医療が対象とする疾患や病態は急速に増えている。「活動を育む」という考え方のもと、幅広くこれらの疾患・病態に対して急性期・回復期・生活期の各フェーズで的確に診療が行える教育を行っていく体制をしっかりと構築していかなければならない。

○日本リハビリテーション医学会専門医：各 10 単位 1,000 円（日本専門医機構専門医は各 1 単位）

○日本整形外科学会専門医資格継続単位：各 1 単位

教育研修講演 I：[9] 肩甲帯・肩・肘関節疾患、[12] 膝・足関節・足疾患、スポーツいずれか 1 単位

教育研修講演 II：[13] リハビリテーション（理学療法、義肢装具を含む）1 単位

○参加費 医師 1,000 円、メディカルスタッフ 500 円

○当日は職員駐車場を開放いたしますのでお車の方は西門からお入り下さい。

○新潟リハビリテーション研究会会員は平成 30 年度の会費納入（5,000 円）も受け付けいたします。

○当日は、ご参加いただいた確認のため御芳名の記帳をお願いいたします。

○当日は、新潟リハビリテーション研究会会員の方へ 20 周年記念誌を無料で配布いたします。

《共催》新潟リハビリテーション研究会 久光製薬株式会社